

科目名	アジア文化					単位	2.0
担当教員	李 恩郷						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	1310

●授業のテーマ
東アジアの文化

●到達目標

アジアの中でも東アジアに焦点をおき、中国、朝鮮半島、日本の歴史、ハレとケの文化、宗教、人々の価値観などをそれぞれ取り上げながら、比較を行うことで、異文化を学ぶ力と理解する力を培う。

●学習内容(授業概要)

日本人であるあなたは、果たして自文化圏の文化について考えたことがあるのだろうか。あるいは、他文化圏の人達が日本をどうみているのか考えたことがあるのだろうか。東アジア文化圏に属する日本文化は、独自の文化を持っていて、他の近隣国家と比較するときもその特徴は鮮明である。この授業は、東アジアの国々の文化及び日本文化について学びながら、このような問題について自ら答えを探し出す旅でもある。

●学習内容(授業計画)

1. ガイダンス、「文化」について考えてみよう
2. 東アジアの文化総論
3. 文化及び異文化理論
4. アジアにおける多種多様な文化事例
5. 中国の歴史と社会
6. 中国文化の多様性
7. 中国社会と中国人の行動様式
8. 中国の若者文化及び教育事情
9. 食文化理論と中国の食文化事情
10. 受講者による「文化」事例の調査、発表
11. 朝鮮半島の歴史と社会
12. 日韓宗教意識の比較
13. 日本文化の特徴
14. 自文化と異文化の捉え方
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業のテーマについて、事前学習を行うこと。
コメントペーパーを提出してもらうことがある。

●成績評価方法・基準

レポート、コメントペーパー、出席率を含む平常点 60%、論文テスト 40%

●テキスト(必携)

授業中に配布

●参考文献／その他
適宜、指示する

●履修上の注意
出席及び授業への参加を重視する
私語厳禁。
打刻してからの退室は欠席とみなす。